

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2019. vol. **22**
Take Free

ハチクラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部



夏だから
岩手山麓へ

- 09 地域おこし協力隊の
「気になる八幡平」
- 10 八幡平に生きる人
- 12 岩手山麓あっちこっち
- 14 ハチクラ通信
- 16 ピッキーと行く八幡平

ガーデンパーク内「どうぶつもふもふエリア」のアルパカたち。毎日2回のお散歩タイムは、アルパカを間近で見られるチャンス。

サラダファーム ヴィレッジ

花と“もふもふ”の癒しスポット

大人も子どもも自然の中ですてきな時間を過ごす「サラダファームヴィレッジ」。今春、「ガーデンパーク」がオープンし、季節の花々が咲くフラワーエリアでの散歩や、アルパカやポニーなどと触れ合うなど、今まで以上に楽しめる空間となった。お腹が空いたら「トムテの森」で食事を。



ガーデンパーク内を周遊するバスを運行中。運行日は土日祝日 10:30~12:00 / 13:30~15:00。運賃は期間限定で無料。

■ 八幡平市平笠2-6-333 ■ TEL 0195-75-2500
■ 営業時間 / 9:00~17:00 ※施設により異なる
■ 定休日 / 年中無休 ※施設により異なる
※詳細についてはホームページ参照
<http://salad-farm.jp>

夏だから 岩手山麓へ

気持ちよく晴れた夏の日。
空は青く、木々の緑は美しく、
どっしりと構えた岩手山が見える。
こんな日は、岩手山を間近に望む
岩手山麓エリアで遊ぼう。





「岩手山焼走り国際交流村」の食堂「ポ・シュ」は、八幡平マッシュルームや杜仲茶ポークの専門店。料理の数々をランチバイキング（大人平日917円・土日祝日1,250円、税別）で味わえる。



自然を
全身で体感!



コテージをリフォームした「Degu建工」の三浦秀樹さん。ライダーとしての経験が詰まったコテージだ。

岩手山焼走り国際交流村

ライダー仕様のコテージ

コテージやキャンプ場もあり、アウトドア愛好家に人気。今年、バイク・ライダーに特化したコテージ1棟がリニューアルオープン。ブーツを脱ぎ履きしやすいように玄関を広くして椅子を設置するなど、室内にはライダーにとってうれしい設備がそろっている。



ライダー向けのコテージは、ツーリングのメッカ・八幡平ならではの。



国の特別天然記念物「焼走り熔岩流」。

岩手山登山や観光の拠点として

岩手山麓エリアを代表する景勝地「焼走り熔岩流」。遊歩道のほか、岩手山への登山口でもあるため、隣接する「岩手山焼走り国際交流村」は多くの登山客や観光客でにぎわう。温泉入浴や食事ができるほか、星空観察のスポットにもなっているの
で、コテージ等に宿泊しながら
エリアを満喫したい。

- 八幡平市平笠24-728
 - TEL 0195-76-2013
 - 営業時間／食堂11:30～14:00(最終受付平日13:30、土日祝日14:00)、日帰り入浴9:30～20:30(最終受付20:00)
 - ※コテージ・キャンプ場についてはホームページを参照
- <http://www.hachimantai-ss.co.jp/~yakehashiri/>

八幡平の食を丸かじり



岩手山サービスエリア(下り線) スナックコーナー

岩手山を丸かじり

八幡平市にあるSAとして「焼走り熔岩流ラーメン」など、地元らしい料理を提供。特に「いわて山メロンパン」は焼き上がった先から次々と売れていくほど人気だ。春から夏にかけての岩手山をイメージしていて、八幡平市らしいとおみやげに買っていく人も多い。



「いわて山メロンパン(190円税込)」パンのてっぺんの粉糖は、岩手山の残雪をイメージ。中にはメロンクリームがたっぷり。

岩手山型のパンとマッシュルームを味わう

「農と輝の大地」を掲げる八幡平市。岩手山麓エリアにも、新鮮で安心安全な農産物をつくる生産者や、おいしい食を提供する飲食店がある。「岩手山サービスエリア(下り線)」や「ジオファーム八幡平」だ。八幡平市に来る人たちの「口福」のために、八幡平らしいものをつくり続けている。

- 八幡平市平笠2-1-36
- TEL 0195-75-0643
- 営業時間/24時間
※パンコーナーは7:30～なくなりしだい終了
- 定休日/無休
※一般道からの入店も可能



船橋慶延さんが代表を務める「ジオファーム八幡平」では、馬とマッシュルームの歴史的なつながりを大切に、馬厩肥由来の培地で栽培。衛生管理を欠かさず、農薬不使用だ。

ジオファーム八幡平

伏流水でおいしいマッシュ

八幡平市の澄んだ空気と岩手山の伏流水で育つ「八幡平マッシュルーム」。締まった傘とナッツのような風味は料理人からも高い評価を得ている。「ジオファーム八幡平」では、マッシュルーム栽培のほか、引退馬の飼育も行い、上質な馬厩肥の生産も行っている。

- 八幡平市松尾寄木1-1483
- TEL 0195-70-2850
- <http://geo-farm.com>

地域おこし
協力隊の
気になる
八幡平

八幡平市の各エリアで活動している
地域おこし協力隊。
彼らが感じたまちの魅力、
皆さんに勧めたいものなどを紹介。



寒さの中、参加する元地域おこし協力隊の菊池光洋さん。



第1回 平笠編

寒さに怖気づき、
参加できなかった「平笠裸参り」

文・写真／古屋亮輔

八幡平市に移住し、「平笠裸参り」に興味がわきました。幸運にも地元の方から裸参りに参加しないかと、お誘いをいただきましたが、寒さのためどうしようかと迷いました。けっきょく寒さに怖気づき、今年の裸参りには参加できませんでした。でも、少しでも裸参りの雰囲気を感じたくて、防寒対策をしっかりと裸参りの様子を写真に撮っていました。それでも、寒かったです。寒いなかでも、平笠の地元の方がたくさん見に来られ、地元からすごく愛されているのだと思いました。来年こそ(!)、裸参りに参加したいと思います。

■ 平笠裸参り

無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈願する行事。白装束に身を包んだ一行は、平笠の宮田神社から大更の八坂神社までの約8キロの道のりを歩く。女性や子どもの参加が多い、全国でも珍しい荒行である。毎年1月8日開催。

ふるや・りょうすけ

山梨県出身。前職は湿度センサーの研究開発。仙台で震災を経験し、東北地方で働くこと決意し、八幡平市に移住。

昭和テイストの
隠れ湯



八幡平南温泉
旭日之湯

地元客が日々訪れる癒しの湯

「身体が芯から温まる」と、地元客が毎日のように訪れる評判の湯。「旭日之湯」のおもしろいところは洗い場で、湯を木の枡から桶で汲んで使うこと。しかも、その湯は源泉だ。温泉をしっかりと感じられるのがうれしい。ドライブ帰りに立ち寄ってみては。

■ 八幡平市松尾寄木1-135-2

TEL 0195-75-2340

宿泊料金／1泊2食付き8,195円(税別・入湯税別)

日帰り入浴時間／9:00～22:00(最終受付21:00)

日帰り入浴料／大人500円、小・中学生250円(税込)

源泉掛け流しの湯の泉質は、ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩・硫酸塩泉。源泉をそのまま使用しているため、湯力が感じられる。

八幡平に生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、
いろんなことを考えている。

共通するのは、

「「こつて、いいまちだよね」。

暮らしてこそわかる、

八幡平の魅力とは――。

誰もがふらりと立ち寄れる ナチュラルな農場に

農場のあちこちに、「アルプスの少女ハイジ」に出てきそうなブランコがある。



ルーデンス農場

梶本敦子さん

梶本敦子さんは、亡くなった

ご主人・範生さんと共に2002年(平成14)、「ルーデンス農場」を立ち上げた。「ある方にごことを紹介してもらいました」と、当時を振り返る。牧草地が岩手山に向かって広がる美しい地で、ひと目見て気に入ったという。

しかし、2、3年前から農場の自然体系の変化を感じるようになった。藪が広がり、つる植物やイタドリが増え、地面が湿っている場所もあった。

「今でも十分に気持ちのよい場所なのに、所々に何となく不調

を感じるようになったの」

そのようなとき、岩手山焼走り国際交流村で開催された「オーガニックフェスタ」で「大地の再生」を知った。人工的に変えられた地形は、水脈と土中の空気の流れが変わり、植物層を変えてしまう。分断された水脈と地脈をつなぎ直し、自然と人間が共存した環境再生を目指すというものだ。

そこで、昨年の秋、大地の再生の第一人者・矢野智徳さんをはじめとした多くの人の力を借りて、土中に空気を送るための点

穴や溝を掘り、土が落ち込まないように枝木を入れて整えた。さらに、藪化する林の中に程よい風を通すように草刈りや枝打ちを行った。

「ひと冬越して春になったら、牧草の緑色が濃くなりました。大地の力つてすごいなど。たくさんの方の協力があって、この変化をみる事ができました。この力が岩手山まで届けばと想像すると楽しい」と笑う。そして、「30年前の美しい風景を取り戻したい」という。

ルーデンス農場が設立された



1

- 1 地中に空気を送るために掘った点穴。穴の周囲の土が中に落ち込まないように枝や落ち葉を入れる。
- 2 梶本さんは、毎日のようにスマートフォンで農場の風景や草花を撮影し、SNSで発信。
- 3 「ルーデンス農場」から見る岩手山。この自然風景で春の燃え出す樹木に囲まれた草地の美しさに感動し、ルーデンス農場を立ち上げたという。

かじもと あつこ

1955年(昭和30)、福岡県出身、東京都育ち。故・梶本範生さんと知り合い結婚し、その後、転勤に伴い鹿児島を経て、八幡平市へ。2002年(平成14)、ルーデンス農場を設立し、平飼いによる自然養鶏を始める。鶏卵「ルーデンスの昔たまご」は小綿商店(盛岡市)で購入することができる。

ルーデンス農場

八幡平市平笠24-659
<https://www.facebook.com/ludensfarm/>



2



3

とき、梶本さんたちにはひとつの思いがあった。「誰もが気軽に立ち寄り集える農場にしたい。そして、自然の生き物たちも同じように……」という。そのために、農場の原風景を残し、ほっとひと息をつける癒しスポットでありたい。今年の夏も「Noujyo Camp」が開催される予定だ。その時は大地の再生に取り組んでいるルーデンス農場の自然も体感したい。

5 いこいの村岩手

温泉、体育館、屋内温水プールなどを備えた総合宿泊施設。館内には、「佐々木長生整体院」もあり、どこに行っても良くならない症状を相談しに県内外よりお客が訪れる。癒しスポットとして立ち寄りたい。

- 八幡平市平笠24-1-4 ■ TEL 0195-76-2161
- 宿泊料金／1泊2食付き8,500円～(税込)
- 日帰り入浴時間／10:00～21:00、火曜11:00～21:00、日曜・祝日9:00～21:00 ※最終受付／休前日15:00、その他の日20:00
- 日帰り入浴料／大人550円、3歳～小学生300円



「佐々木長生整体院」は、温泉入浴しなくても利用ができる。施術は予約制(TEL 090-6225-9364)。

4 日帰り温泉 おらほの温泉



ボリュームも栄養もある「健康LOH野菜カレー(700円・税込)」。

「おらほの温泉」では源泉掛け流しの湯を毎朝、張り替えるため新鮮。温泉のあとは「健康LOH野菜カレー」を味わおう。LOH症候群に効果的といわれるタマネギのほか、オクラやトマトなどの野菜がたっぷり。野菜の甘さとルウの辛さがマッチし、おいしい。

- 八幡平市大更18-88-208 ■ TEL 0195-75-1515
- 営業時間／日帰り入浴10:00～22:00(最終受付21:00) 食事11:00～15:00(14:30LO)
- 日帰り入浴料／大人500円、3歳～小学生500円(税込)
- 定休日／無休

1 道の駅にしね 生産物直売所



ひと口サイズの「山ぶどうまるようかん(594円・税込)」。水羊羹のような食感で食べやすい。

- 八幡平市大更2-154-36 ■ TEL 0195-75-0070
- 営業時間／4月～10月 8:30～18:00、11月～3月 9:00～17:00
- 定休日／12月31日・1月1日



あっちこっち

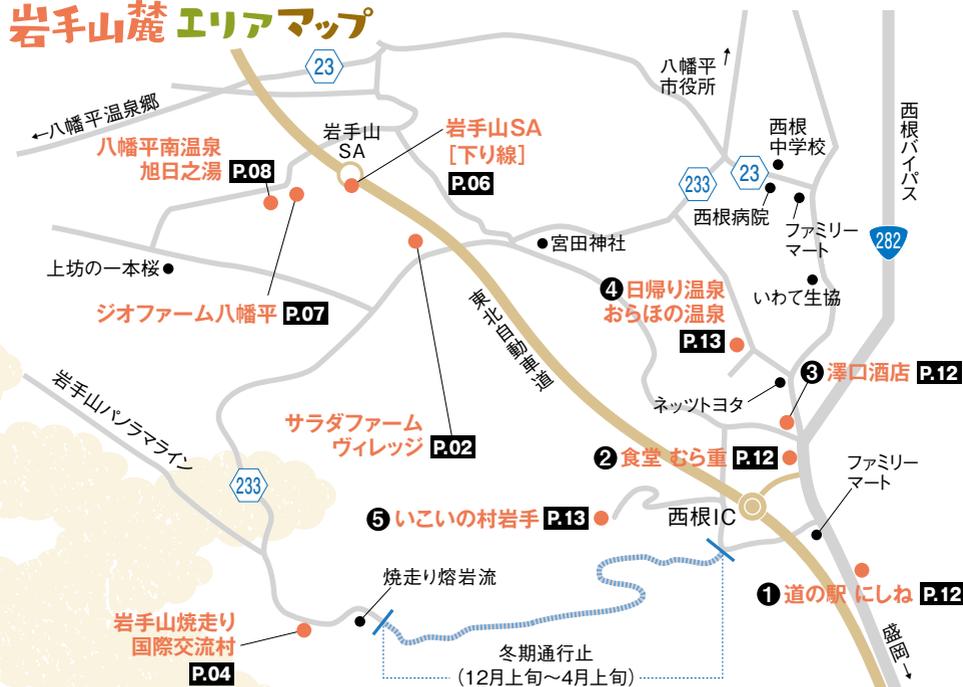
岩手山麓

気になる場所へ行ってみよう!

八幡平市の南の玄関口でもある岩手山麓エリア。西根ICが近く、アクセスも便利。



岩手山麓エリアマップ



3 澤口酒店



「ひとつ火 火入れ(3,000円・税込)」(中央)は、252本限定発売。この機会にどうぞ。

- 八幡平市大更2-11-2
- TEL 0195-78-8055
- 営業時間／8:00～20:00
- 定休日／火曜

八幡平市の地酒「わしの尾」の銘酒がそろい、中には「澤口酒店」限定で販売している酒もある。そのひとつが、わしの尾令和元年記念酒「ひとつ火 火入れ」。生酒を瓶詰めしたときだけ火入れした酒で、口当たりの優しい、まろやかでふくらみのある味となっている。

2 食堂 むら重



自家製の醤油だれが掛けられた「冷やし中華(1,080円・税込)」。単品は800円(税込)。

- 八幡平市大更1-17-19 ■ TEL 0195-75-0268
- 営業時間／11:00～15:00、17:00～20:00
- ※昼夜とも、ごはん・スープがなくなりしだい終了
- 定休日／火曜夜、1月1日

たっぷりの具材が乗り、彩りも鮮やかな「冷やし中華」は、さっぱりした味で、暑い時期にぴったりな一皿だ。「むら重」では、これを定食にすることも可能！ミニカレーライス・ミニ焼肉丼・おにぎり2個の中からどれか1品、小鉢、温泉卵、おしんこが付く。

ハチクラ vol.22
読者アンケート

問1

「ハチクラ」をどこで入手しましたか？

問2

本誌を入手した動機は何ですか？（複数回答可）

- 1 表紙に惹かれたから
- 2 内容がおもしろそうだから
- 3 八幡平市の観光に興味があったから
- 4 地元の情報を知りたかったから
- 5 無料だったから

問3

今号の記事でおもしろかったものを挙げてください
（複数回答可）

- 1 特集「夏だから岩手山麓へ」
- 2 地域おこし協力隊の「気になる八幡平」
- 3 八幡平に生きる人
- 4 岩手山麓あっちこっち
- 5 ハチクラ通信（読者の声・プレゼント）
- 6 ピッキーと行く八幡平

問4

「ハチクラ」へのご感想・ご意見をお書きください

今号の「ハチクラ」はいかがでしたか？
今後、充実した内容にするため、
皆さまの声をお聞かせください。

プレゼント

本ページのアンケートに回答して下さった方に
抽選でプレゼント！ふるって応募してください。

1

サラダファーム
「たまごおじさんの
ふんわりたまごケーキ」
(12個入)



2名様

2

ジオファーム八幡平
「八幡平マッシュ
ドッグフード」
(30g×2袋)



2名様

次号のハチクラ vol.23は
2019年9月20日発行予定

八幡平をもっと
楽しむためのフリーマガジン **ハチクラ**

2019.Vol.22 令和元年6月25日発行

企画・発行・問い合わせ先 八幡平市商工会
岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040
<http://www.shokokai.com/hachimantai/>

印刷所 川口印刷工業株式会社

■本誌に掲載している情報は、2019年6月10日現在の
ものです。発行後のデータ等が変更になっている場合
があります。あらかじめご了承ください。
■本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

プレゼント & アンケートの送り先

官製はがきに以下のことを記入し、ご応募ください。
FAXでも応募OK！

- ① ご希望のプレゼント
- ② アンケートの回答
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

■ 送り先

〒028-7111 岩手県八幡平市大更35-63-85
八幡平市商工会「ハチクラ」係
FAX 0195-76-2145

■ 応募締切

2019年8月20日(火) 当日消印有効

当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
今回ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護
方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三
者に開示することはありません。

読者の声

ハチクラ21号に寄せられた
読者からのコメントを紹介。

Just listen!

●旅行中、ホテルで見かけた笑顔の
表紙。「田舎のおじちゃんに似ている」
と中を見ると、たくさんの人の笑顔が
まぶしい。その笑顔に会いたくなり、
車で八幡平市へ。「あ、この人か」と
思わず笑顔に。マルタカさん、ファン
です。
(仙台市 M・O)

●秋田から岩手への旅行中に「ハチ
クラ」と出会いました。食いしん坊の
私は「マルタカ」「肉の横沢」「やまと
り重兵衛」等々、食べものの記事に
夢中になりました。
(秋田市 S・W)

●知っている店でも改めて紹介され
ると、さらに親近感がわきますね。
誌面に登場する方々の笑顔が毎回ス
テキです！
(八幡平市 I・M)

●八幡平愛が満載で気持ちの伝わる
誌面でした。八幡平市に行ってみよ
うと思います。
(盛岡市 R・N)

会員募集中！

●今回の表紙にびっくりしました。
誰だっけ。ああ、春に苗を買いに
行くお店の主人！ また行きませうね。
(八幡平市 S・O)

「ハチクラFANCLUB」は公式ファン
クラブとして、ハチクラの活動を応援す
ることを目的にした、ハチクラファンの
ためにメンバーを募集します。ハチク
ラの活動を応援しようという方ならど
なたでも加入できます。

■ 入会費・年会費は無料

■ 特典

- ① ハチクラの最新号やバックナンバーをお手元
にお届けします。
- ② ハチクラツアーなどのイベントをご案内します。
- ③ ハチクラグッズの企画がある場合に先行予約
などを受け付けます。

■ 入会方法

希望の方は、メールでのみ受け付けます。
件名に「ハチクラメンバー希望」、メール本文に
住所、氏名、年齢を記入し、送信してください。
確認後、2～3日中にメールを返信します。

送信先 hachikurafan8@gmail.com

back number

バックナンバーのご案内

「ハチクラ」バックナンバーのお求めは……

下記までご連絡ください。

送料のご負担をお願いいたします。

連絡先

八幡平市商工会
TEL 0195-76-2040
(受付時間/平日9:00～17:00)



hachikura stay

「ハチクラ Stay」公開中！

八幡平をもっと楽しむための体験型ブラン
「ハチクラstay」が始まりました。ハチクラが紹
介する魅力ある自然や風景、暮らしや人に触れ
ながらステキな旅をしてみませんか。

コーディネーター/イーハトーヴォ安比高原自然学校
問い合わせ先/トラベル・リンク株式会社

<http://travel-link.jp/archives/11281>

「ハチクラ」は、
八幡平市商工会ホームページでもご覧いただけます。

ビッキーと行く八幡平

「生きている地球を感じて」

撮影地／焼走り熔岩流



撮影
三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

国の特別天然記念物に指定されている焼走り熔岩流に行ってきました！ 新緑の美しい岩手山と、生きている地球を感じられるこの場所から特別なパワーをもたらったビッキーはいつも以上に元気になっていました。



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。
その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。
「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

八幡平

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン 2019. Vol.22 令和元年6月25日発行 発行：八幡平市商工会

Take Free